



# 2022年8月期 第2四半期 連結決算説明資料

*ktk* ケイティケイ 株式会社  
代表取締役社長 青山 英生

JASDAQスタンダード 証券コード:3035

---

1	2022年8月期 第2四半期決算概況	2
2	2022年8月期 業績予想	12
3	2022年8月期 第2四半期までの取り組み	14
4	参考資料	21

# 1 2022年8月期第2四半期 決算概況

---

当第2四半期も厳しい状況が続く

- ・中期経営計画“Growth Plan”の重点施策への取り組みを継続
- ・サプライ事業で、自社製品の原材料費の高騰の影響が継続

ITソリューション事業では、半導体不足の影響によるIT関連商品の供給の制約が継続

	2021年8月期 第2四半期		2022年8月期 第2四半期	収益認識会計基準 適用の影響額(※)
売上高	8,393百万円	売上高	8,297百万円	▲45百万円
営業利益	253百万円	営業利益	149百万円	▲38百万円
経常利益	276百万円	経常利益	201百万円	▲1百万円

※2022年8月期第1四半期連結会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日以降「収益認識会計基準」という)を適用しているため、当第2四半期に係る各数値については、当該会計基準を適用した後の数値となっております ⇒ 収益認識会計基準のご説明 P28

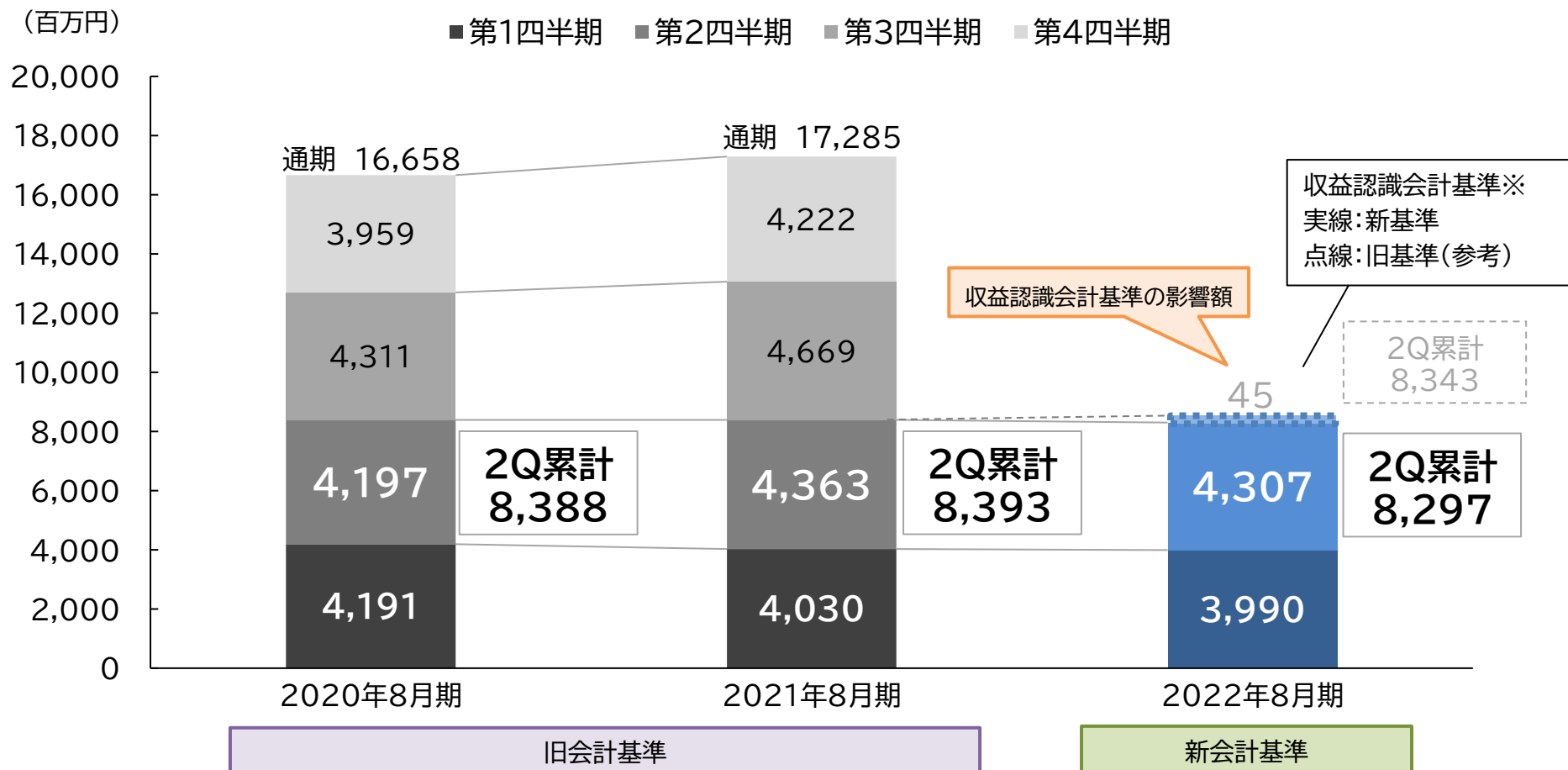
# 2022年8月期 第2四半期決算概況

(百万円)

	2021年8月期		2022年8月期					通期 予想	進捗率
	第2四半期	通期	第2四半期	前期比	第2四半期 予想	達成率			
売上高	8,393	17,285	<b>8,297</b>	— %	8,440	98.3%	17,310	47.9%	
売上総利益	1,818	3,674	<b>1,741</b>	— %	—	— %	—	— %	
売上総利益率	21.7%	21.3%	<b>21.0%</b>	— %	— %	— %	— %	— %	
営業利益	253	448	<b>149</b>	— %	202	74.1%	390	38.4%	
経常利益	276	479	<b>201</b>	— %	254	79.3%	490	41.1%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	201	333	<b>133</b>	— %	172	77.7%	325	41.1%	
1株当たり 四半期純利益	円 銭 37.50	円 銭 62.04	<b>円 銭 24.85</b>	— %	円 銭 31.99		円 銭 60.33		

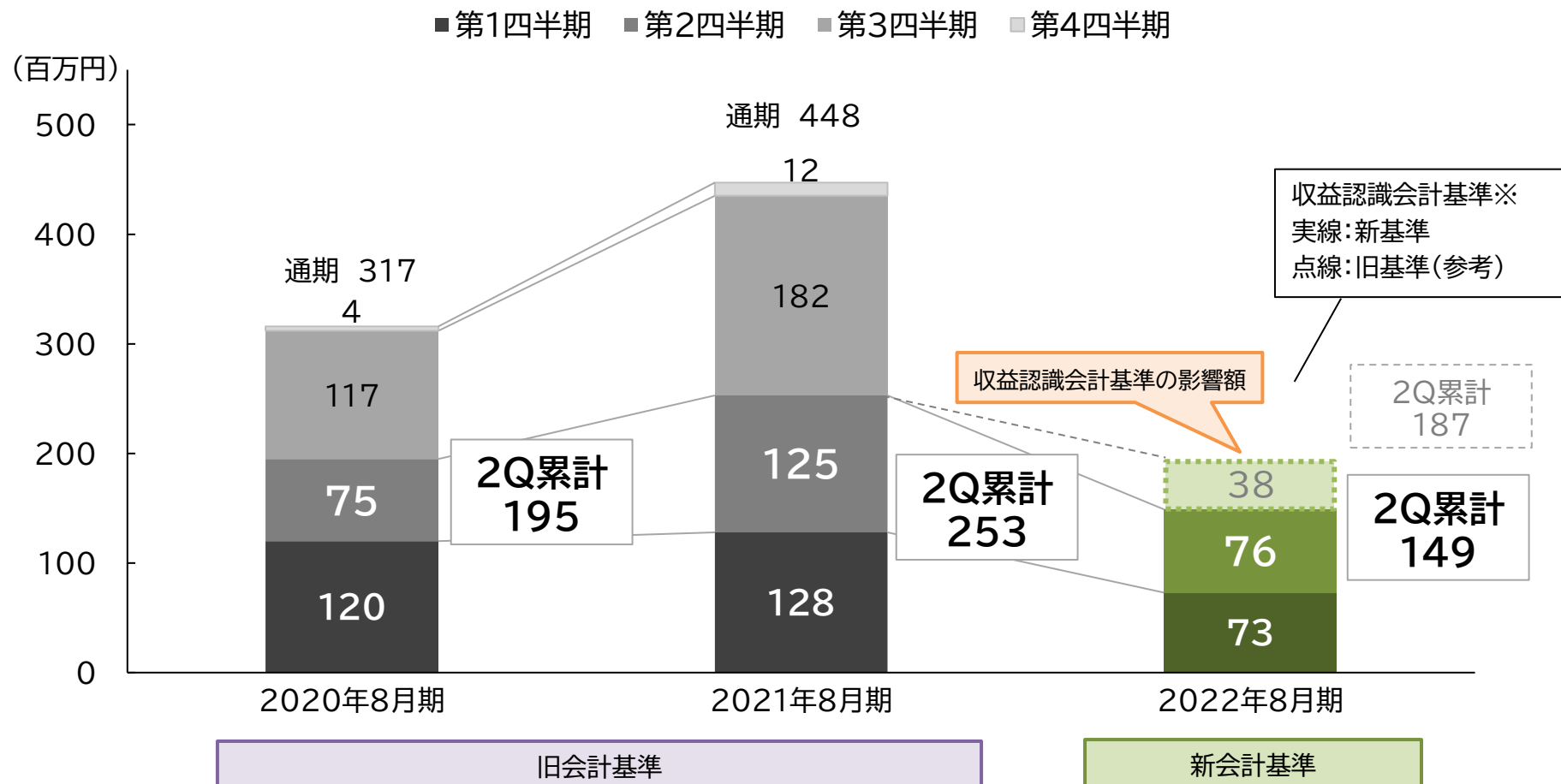
2022年8月期第1四半期連結会計期間の期首より「収益認識会計基準」を適用しているため当第2四半期に係る各数値については、当該会計基準を適用した後の数値となっております。この結果、前第2四半期連結累計期間と収益の会計処理が異なることから、前期比については記載していません。  
⇒ 収益認識会計基準のご説明 P28

環境衛生商品は順調に推移したものの、サプライ用品やIT商品で海外のロックダウンや半導体不足による供給面の制約が出たことにより売上高は微減

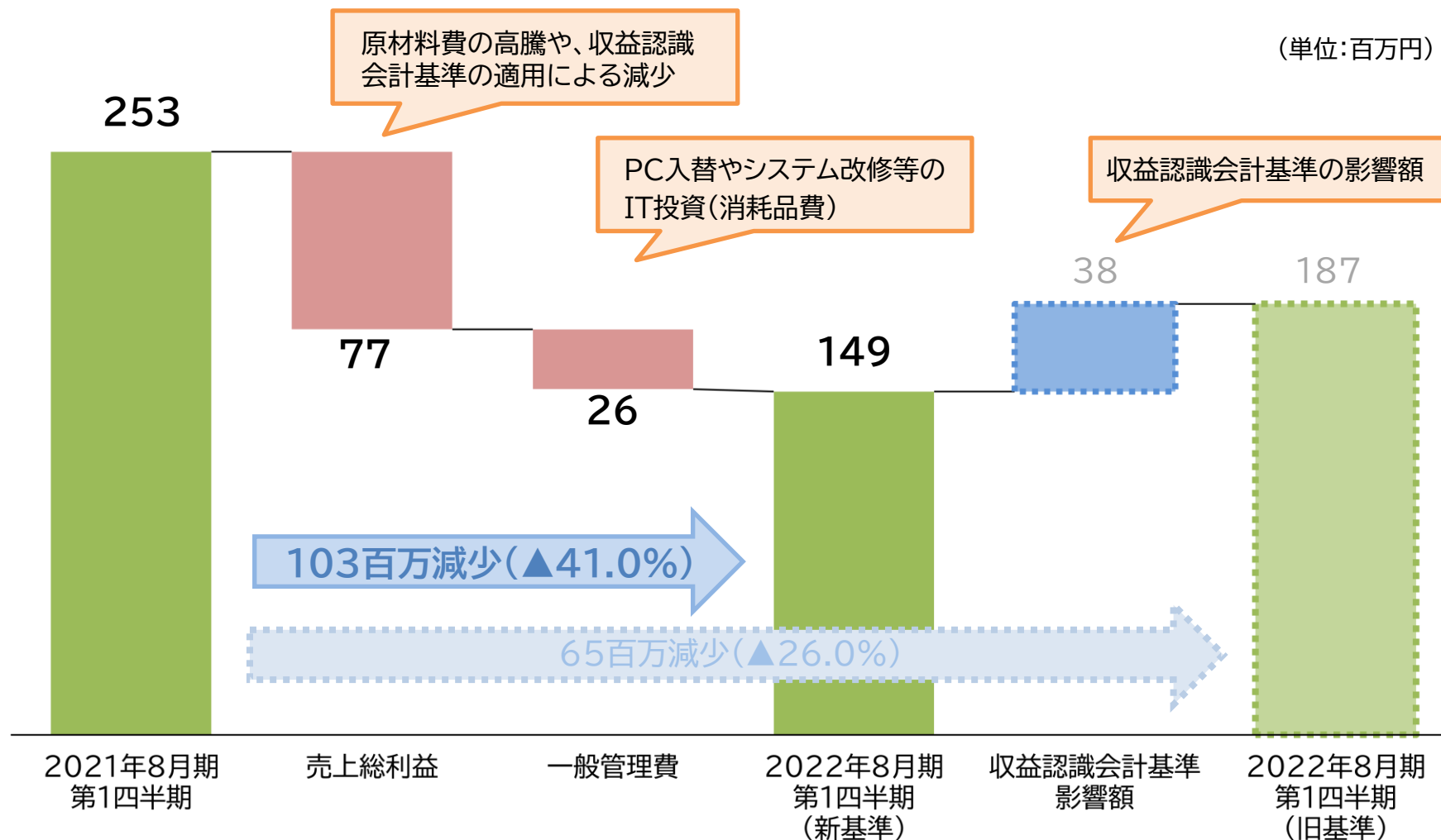


※ 2022年8月期第1四半期連結会計期間の期首より収益認識会計基準を適用しております。本頁においては同じ基準で比較するため、当第2四半期の営業利益を新基準で表示後、旧会計基準で仮に算出した結果を点線で記載しております  
⇒ 収益認識会計基準のご説明 P28

原材料費や仕入原価の高騰により営業利益が減少



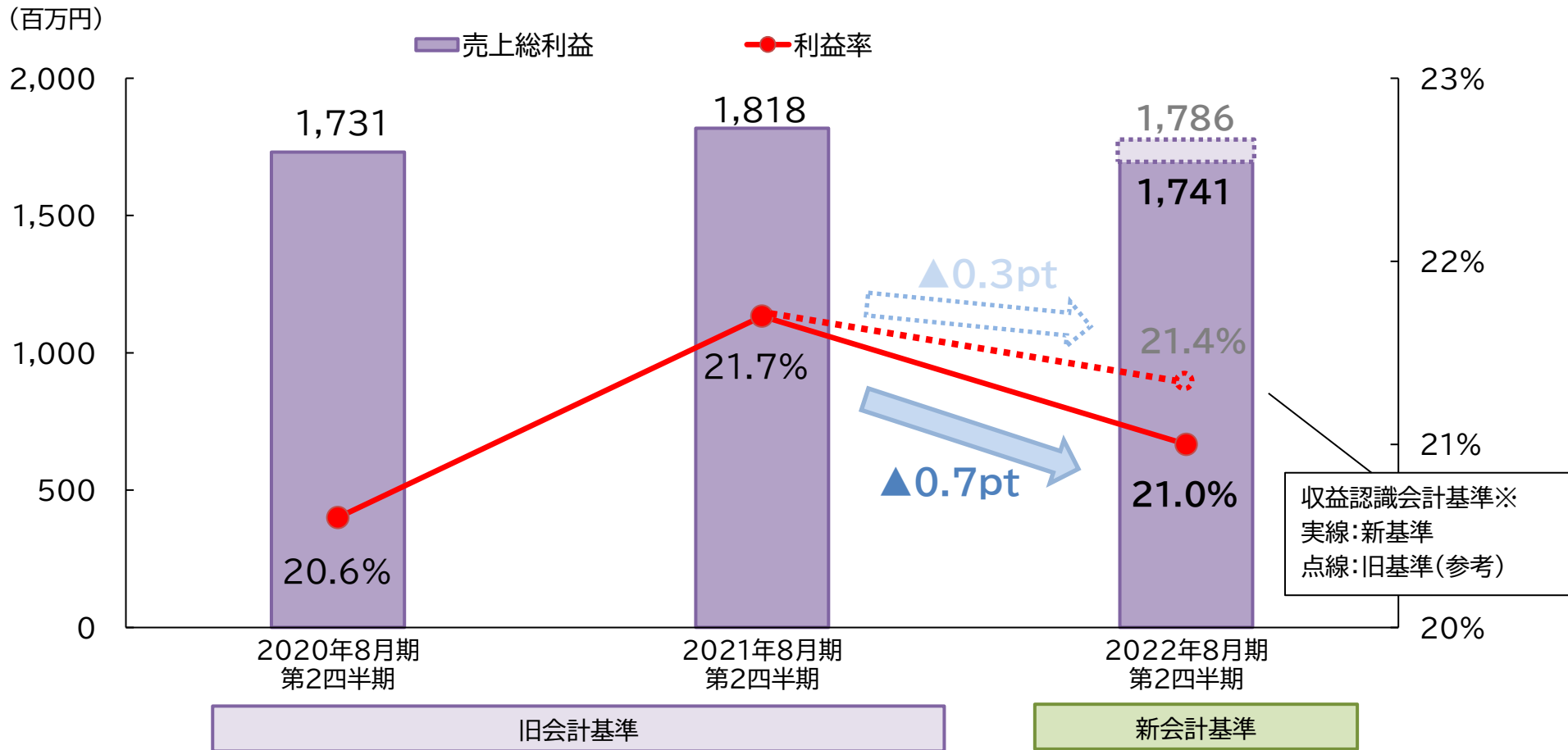
※ 2022年8月期第1四半期連結会計期間の期首より収益認識会計基準を適用しております。本頁においては同じ基準で比較するため、当第2四半期の営業利益を新基準で表示後、旧会計基準で仮に算出した結果を点線で記載しております  
⇒ 収益認識会計基準のご説明 P28



※ 2022年8月期第1四半期連結会計期間の期首より収益認識会計基準を適用しております。本頁においては同じ基準で比較するため、当第2四半期の営業利益を新基準で表示後、旧会計基準で仮に算出した結果を点線で記載しております  
⇒ 収益認識会計基準のご説明 P28



原材料費や仕入原価の高騰により売上総利益と利益率が低下

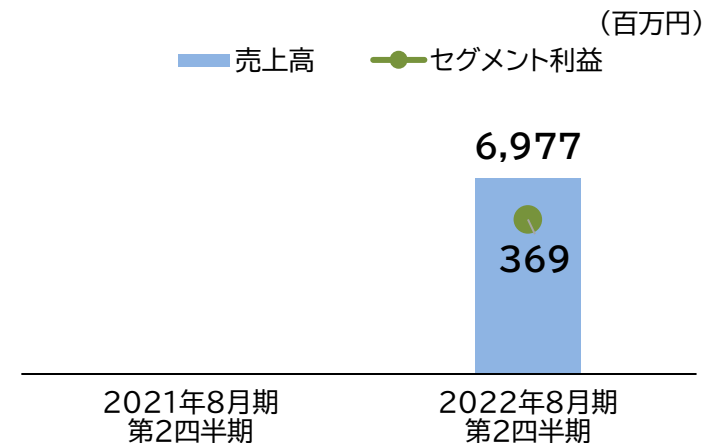


※ 2022年8月期第1四半期連結会計期間の期首より収益認識会計基準を適用しております。本頁においては同じ基準で比較するため、当第2四半期の営業利益を新基準で表示後、旧会計基準で仮に算出した結果を点線で記載しております  
⇒ 収益認識会計基準のご説明 P28

新型コロナウイルス対策の環境衛生商品やリサイクル製品が堅調に推移したものの、海外製の一部サプライ用品の供給不足により売上は伸び悩み 原材料費の高騰が継続し、利益を圧迫

(百万円)

	2021年8月期 第2四半期	2022年8月期 第2四半期	増減額
売上高	—	6,977	—
セグメント利益	—	369	—

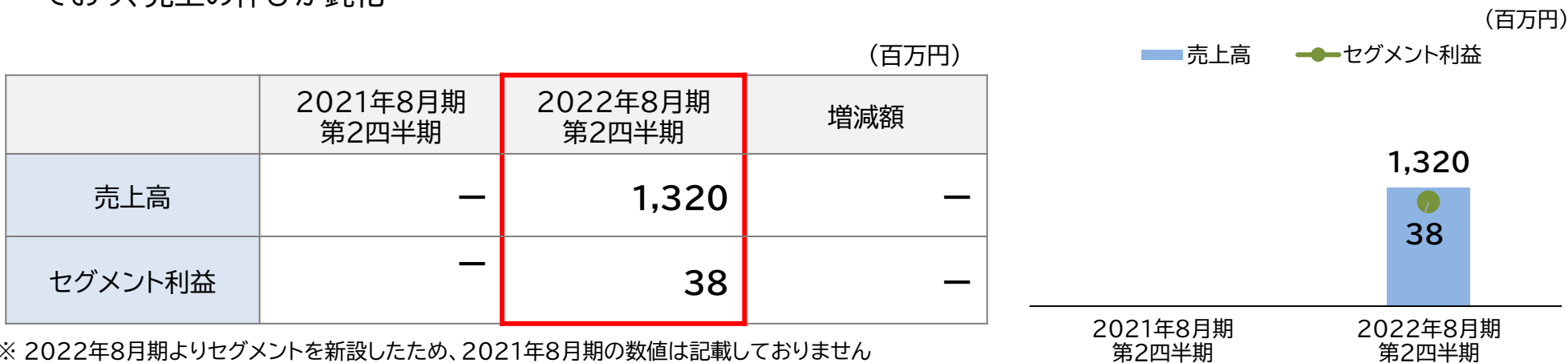


※ 2022年8月期よりセグメントを新設したため、2021年8月期の数値は記載していません  
 ※ セグメントに帰属しない全社費用(主に一般管理費、264百万円)は、セグメントに配賦していません

## 重点施策とその取り組み

- ・ 原材料費の高騰に対して生産性やリユース率の向上等による製造原価削減を継続 並行して販売戦略を検討
- ・ リサイクル商品のプラスチック削減量等の環境貢献を数値化してサステナブル商品として提案開始  
SDGsに関心の高い企業による購入が増加
- ・ 営業活動の効率化に向けて、科学的アプローチによるデータ分析を継続して推進
- ・ 調達先情報の共有や商品勉強会等、グループ全体での活動を継続

半導体不足や新型コロナウイルス感染症による海外のロックダウンにより、IT関連商品の供給に対する制約が継続しており、売上の伸びが鈍化



※ 2022年8月期よりセグメントを新設したため、2021年8月期の数値は記載していません  
 ※ セグメントに帰属しない全社費用(主に一般管理費、264百万円)は、セグメントに配賦していません

## 重点施策とその取り組み

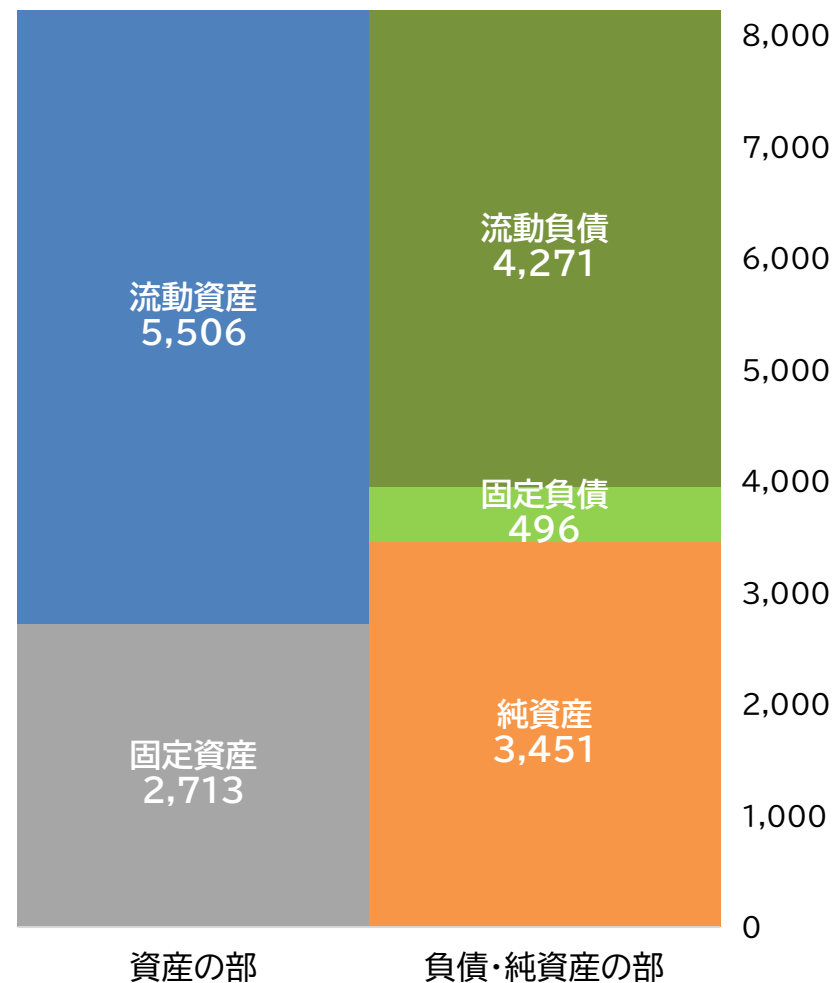
- ・ 供給の制約に対しては、仕入先と調整を継続、代替品の提案も検討し機会損失の防止に努める
- ・ ITソリューション事業をけん引するSBMソリューションを中心に、営業活動、人材育成、ナレッジ蓄積面でのグループ連携を活発化
- ・ クラウドサービス事業者と連携しWEBセミナーを開催 顧客への情報提供と需要の掘り起こしを行う
- ・ Wi-Fi環境構築、オフィス家具等オフィス環境をトータルで提案する営業活動や、セキュリティ対策の提案を推進

## 貸借対照表

(単位:百万円)

	2021年8月期	2022年8月期 第2四半期	増減額
<b>流動資産</b>	<b>5,664</b>	<b>5,506</b>	<b>▲158</b>
現金及び預金	2,648	2,220	▲427
受取手形及び売掛金	2,444	2,680	236
商品・その他の資産	572	604	32
<b>固定資産</b>	<b>2,782</b>	<b>2,713</b>	<b>▲68</b>
有形固定資産	1,671	1,646	▲25
無形固定資産	96	98	2
投資その他の資産	1,013	968	▲45
<b>資産合計</b>	<b>8,446</b>	<b>8,219</b>	<b>▲227</b>
<b>負債合計</b>	<b>5,041</b>	<b>4,767</b>	<b>▲273</b>
流動負債	4,566	4,271	▲294
固定負債	474	496	21
<b>純資産合計</b>	<b>3,405</b>	<b>3,451</b>	<b>46</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>8,446</b>	<b>8,219</b>	<b>▲227</b>
<b>自己資本比率</b>	<b>40.3%</b>	<b>42.0%</b>	<b>1.7pt</b>

(単位:百万円)



## 2 2022年8月期業績予想

---

2022年8月期通期の計画、配当予定に変更はありません

(百万円)

	2021年8月期(実績)		2022年8月期(計画)		前期比
	金額	利益率	金額	利益率	金額
売上高	17,285	—	17,310	—	—
営業利益	448	2.6%	390	2.3%	—
経常利益	479	2.8%	490	2.8%	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	333	1.9%	325	1.9%	—
1株当たり 四半期純利益	円 銭 62.04	—	円 銭 60.33	—	—
—株配当		円 銭 14.00		円 銭 14.00	円 銭 0.00
配当性向		22.6%		23.2%	

2022年8月期第1四半期連結会計期間の期首より「収益認識会計基準」を適用しているため2022年8月期に係る計画の数値については、当該会計基準を適用した後の数値となっております。この結果、2021年8月期と収益の会計処理が異なることから、前期比については記載していません。

⇒ 収益認識会計基準のご説明 P28

## 3 2022年8月期 第2四半期までの取り組み

---

## 1. サプライ事業(基盤事業)の堅守

サステナブル商品としての価値の再定義と拡販  
営業の生産性向上を目指したDXへの取り組み

## 2. ITソリューション事業(成長事業)の拡大

オフィスのミライに必要なITソリューションのパッケージ化  
グループ連携プラットフォームの構築と資本提携機会の探索

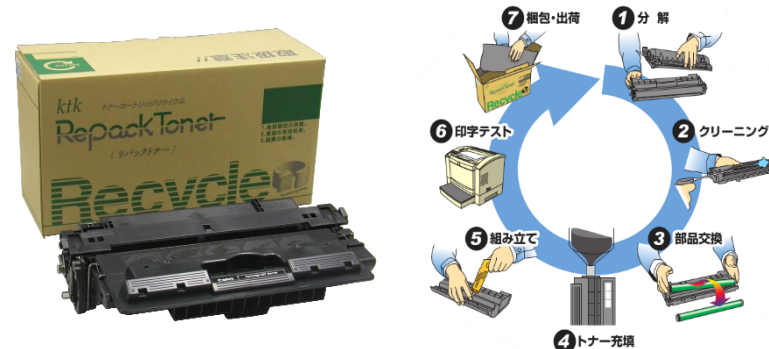
## 3. 経営基盤の強化

次世代育成に向けた取り組み、IT研修によるリスキリング  
譲渡制限付株式報酬制度の導入と、東証新市場区分への対応



## サステナブル商品としての価値の再定義と拡販

トナー、リボン、インクのリユース・リサイクルによる製品の環境貢献を明確にし、お客様のSDGsへの取り組みを支援  
 お客様が実際に使用されているトナー等から、1本あたりの廃棄プラスチック削減によるCO2削減量を試算し、数値化して提案



『SDGs × リサイクルトナーのご提案』資料抜粋

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

SDGs  
× リサイクルトナー  
のご提案

ktk ケイティケイ株式会社

リサイクルトナーによる  
脱プラスチック

トナー1個につきプラスチック

約 **0.4** kg  
削減

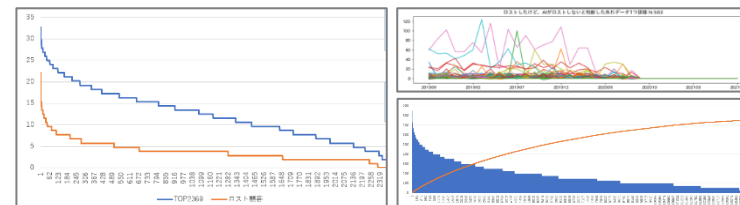
リサイクルトナーによる  
CO<sub>2</sub>削減

トナー1個につきCO<sub>2</sub>排出量が

約 **0.8** kg  
削減

## 営業の生産性向上を目指したDXへの取り組み

営業社員やセールスアシスタントの生産性向上を目的としたDXを推進  
 販売実績や日々の活動をAI等を活用して分析、課題を抽出し今後の営業活動方針を明確化



### オフィスのミライに必要なITソリューションのパッケージ化

#### オフィス(施設・店舗)をまるごと無線化したい！

Wi-Fi環境は、必要不可欠なインフラとなっており、ノートPCやタブレットの活用、オフィスの生産性向上や、顧客サービス向上等、あらゆる場所で需要が拡大しています



設置場所の環境、利用シーンに合わせて最適な設備、施工方法をご提案します



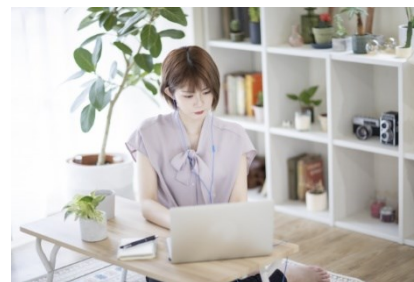
あらゆる場所に最適な無線環境を提供し、オフィス環境のミライを実現しています



#### テレワークやWEB会議環境を構築したい！

新型コロナウイルス感染症の継続により、大企業で先行していた、テレワークやWEB会議を活用する中小企業が増えており、環境整備への投資が続いています

テレワークに必要なVPN等のネットワーク環境、セキュセキリティ対策、モバイルPC等セットで提供します



WEB会議に必要なスピーカー・マイクをはじめ、デジタルホワイトボード、個室スペースまで必要な環境を提供します

## 2. ITソリューション事業の拡大②

### オフィスのミライに必要なITソリューションのパッケージ化

怪しいメールが届いて心配 セキュリティ対策をしたい！

Emotet(エモテット)やランサムウェア等、次々と新しいコンピュータウイルスが発生し、世界中に拡散しています あらゆる業務にコンピュータを利用する現代において、情報資産を守ることが必要不可欠になっています

コンピュータウイルスに限らず、ネットワークやシステム等、お客様の職場環境を確認し、リスクを特定します



想定されるリスク、守る情報資産に合わせて最適なセキュリティ対策を実施し、お客様のミライを守ります

### グループ連携プラットフォームの構築

ITソリューション事業をけん引するSBMソリューションを中心に『ITソリューション戦略会議』を設け、営業活動、人材育成、ナレッジ蓄積面でのグループ連携を図る活動を活発化



ケイティケイに『ITソリューション事業部』を新たに設置し、ITソリューションの提案活動エリアを拡大

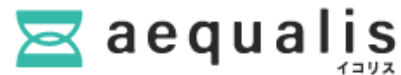


### 資本提携機会の探索

ビジョンである「Change the office mirai」と中期経営計画「Growth Plan」実現に向けて、相乗効果が見込める先にターゲットを絞り、資本提携先を探索



株式会社イコリスの全株式を取得(2022年3月31日発表)



ネットビジネスのアルゴリズム分析を基にしたデジタルマーケティングの技術を持ち、そのノウハウを生かしてEC事業を展開するイコリスをグループに迎える  
イコリスと共に以下のミッションに取り組むことで、ビジネスモデルの変革を図る

1. 自社ドメインを集客に活用しEC事業を拡大
2. コンテンツマーケティングを利用したインバウンド営業の導入
3. 顧客のビジネス支援



<https://aequalis.co.jp/>

## 次世代育成とリスキリング

### 次世代育成

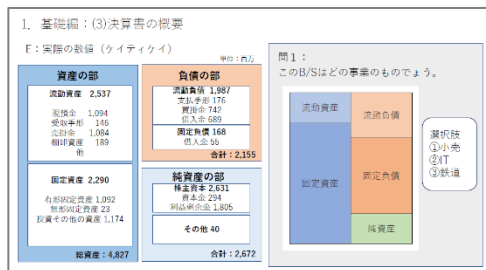
マネジメント研修、管理職研修、基礎研修、等の教育プログラムを作成



マネジメント層、管理職の研修を先行して定期開催



マネジメント研修の様子



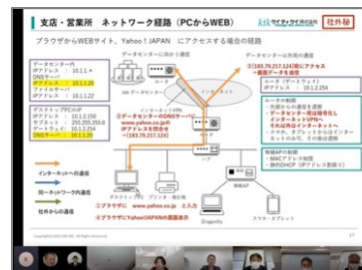
管理職研修

### リスキリング

ITパスポート資格取得支援、IT環境勉強会等、IT関連を中心にリスキリングを開始



全社員のITリテラシー向上とDX人材の育成



社内のIT環境の勉強会



研修動画を作成して資格取得支援

## 4 參考資料

---

発表日	リリース内容
2021/12/7	カルテック社の光触媒搭載除菌脱臭機による“首から掛ける感染対策”を全営業社員に導入、さらに販売パートナーとして「MY AIR」の取扱いを開始
2022/1/12	新市場区分「スタンダード市場」移行に関するお知らせ
2022/1/20	SDGsの達成に向けた取り組みが認められ、「愛知県SDGs登録制度」に登録されました
2022/1/28	はっするネット2022年度版カタログ及びデジタルカタログ発刊のお知らせ
2022/2/14	地域企業のDX・SDGs推進による経済活性化を目指し、中京銀行とビジネスマッチング契約を締結

## ◆“首から掛ける感染対策”を全営業社員に導入



カルテックの光触媒搭載除菌脱臭機「MY AIR」(首掛けタイプ)を全営業社員に導入し、社内の衛生管理強化販売パートナーとしての取扱いを開始

## ◆中京銀行とビジネスマッチング契約を締結

地域社会の経済活性化に貢献するため、中京銀行の取引先企業へのDX・SDGs推進のサポートで連携

### IT ソリューション

- ・ Wi-Fi 環境構築
- ・ インターネットセキュリティ対策

### リユース・リサイクル製品

- ・ リサイクルトナー販売



## ◆「愛知県SDGs登録制度」の登録企業に認定



SDGsの達成に向けて取り組む愛知県の企業・団体等を登録  
SDGsに関する具体的な取り組みを「見える化」して、普及させることを目的とした制度

〈企業・団体等の取組事例〉  
<https://www.pref.aichi.jp/kikaku/aichi-sdgs/enterprise/>


## ◆『はっするネット Vol.19』を発刊



トナー・インクカートリッジをはじめ、約23,700点に及ぶ幅広い文具事務用品を豊富に掲載

【 デジタルカタログ 】  
[https://www.hassuru.net/e-catalog/2022/hassuru\\_net\\_2022/](https://www.hassuru.net/e-catalog/2022/hassuru_net_2022/)



商号	ケイティケイ株式会社(ktk INC.)	
設立	1971年6月29日	
資本金	2億9,467万円	
代表取締役	青山 英生	
従業員数	178名	
拠点	営業拠点 20拠点 / 生産拠点 2拠点 物流拠点 2拠点	
事業内容	リサイクルトナー等のプリンター消耗品の製造・販売 OA機器に使用する消耗品、文具事務用品等の販売 インターネット等の通信販売を利用した商品等の販売 DX推進のITソリューション商品の販売	

## ■自社生産のリサイクル商品

主力のリサイクルトナーは、品質管理を徹底した長野県駒ヶ根市の自社工場で生産



## ■WEB発注システム

### 【企業向け】

約40,000点のアイテムを取り揃えた独自のWEB発注システム

お客様専用カスタマイズも可能



約600,000点の豊富な商品を掲載する、ITソリューション専門のBtoB通販サイト



### 【個人・SOHO向け】

コンビニ決済、カード決済にも対応した、リサイクル商品のBtoC通販サイト

**Repack ★ store**

## ■拠点情報

【生産拠点】 ●  
駒ヶ根工場・春日井工場  
【物流拠点】 ●  
駒ヶ根物流・小牧物流

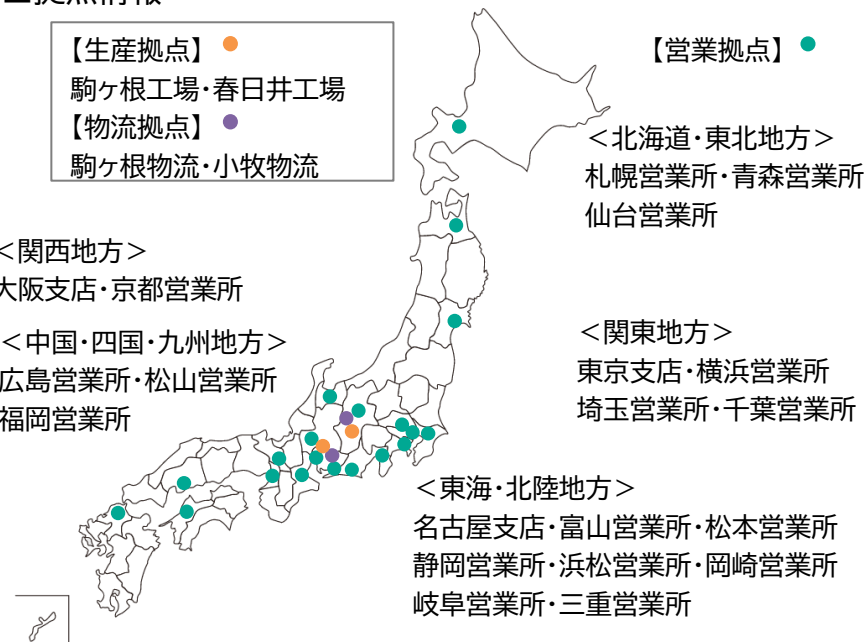
【営業拠点】 ●

<北海道・東北地方>  
札幌営業所・青森営業所  
仙台営業所

<関西地方>  
大阪支店・京都営業所  
  
<中国・四国・九州地方>  
広島営業所・松山営業所  
福岡営業所

<関東地方>  
東京支店・横浜営業所  
埼玉営業所・千葉営業所

<東海・北陸地方>  
名古屋支店・富山営業所・松本営業所  
静岡営業所・浜松営業所・岡崎営業所  
岐阜営業所・三重営業所



## 株式会社青雲クラウン



拠 点	営業拠点 5拠点(名古屋/岐阜/津/豊橋/長野) ●
事 業 内 容	文具卸売/オフィス環境/店舗開発
従 業 員 数	74 名

オフィス用品の総合商社として、調達から物流までのサプライチェーンを構築しオフィス環境を総合的にサポート  
店舗開発事業として文具専門店のプロデュースも実施

## SBMソリューション株式会社



拠 点	営業拠点 2拠点(名古屋/岐阜) ●
事 業 内 容	OA機器販売/ITソリューション
従 業 員 数	29 名

最適なドキュメントソリューションの提案をはじめ、PCやセキュリティ機器等の情報通信システム・ネットワークの構築、運用、保守サポートを提供

## 株式会社エス・アンド・エス



拠 点	営業拠点 1拠点(瀬戸) ●
事 業 内 容	OA機器販売/ITソリューション
従 業 員 数	8 名

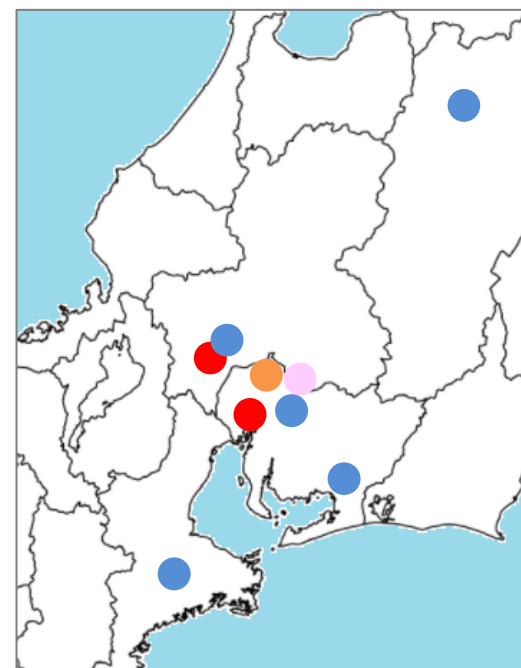
愛知県瀬戸市を中心に、複合機をはじめとしたドキュメントソリューション、PCやセキュリティ機器等、オフィスに必要なIT機器を提供

## 株式会社キタブツ中部



拠 点	物流拠点 1拠点(小牧) ●
事 業 内 容	ロジスティック事業/倉庫業
従 業 員 数	5 名

物流を一元管理することで、コスト削減や効率化を実現しお客様のニーズに対応  
オフィス用品を中心に33,000アイテムを常時管理保管



## ■ 経営理念

“お客様の発展をトータルでサポートし、お客様にお喜びいただき、社会に貢献する”

## ■ 長期ビジョン

# Change the office mirai



社会を変える	お客様のオフィスを変える	自分たちが変わる
リユース・リサイクルが当たり前のミライを目指し、SDGs・循環型社会に貢献します	お客様にDXソリューションを提供し、中長期的な信頼関係を築きながら、お客様のミライを変えていきます	社員が価値を発揮できるよう、人材投資を継続的に行い、自分たちのミライを変えていきます

## ■ サステナビリティ基本方針

「ケイティケイは、事業活動と経営戦略の中心にSDGsの理念を据えて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります」

### 環境貢献

- ・リユース・リサイクル  
再生可能エネルギーの利用  
CO2削減  
ゼロエミッションの実現
- ・顧客のSDGs支援
- ・新しい生活様式の提案

### DX

- ・中小企業のDX支援
- ・自社の生産性向上  
顧客への付加価値提供
- ・DX分野の他企業との協業

### 人材育成 ダイバーシティ

- ・成長に向けたリスクリング
- ・経営人材の育成
- ・女性活躍促進
- ・ワークライフバランス
- ・障がい者雇用

### 経営基盤強化

- ・成長を支える組織づくり
- ・健全な財務体質の維持
- ・新市場、CGコードを見据えたガバナンス体制の強化





## Environment(環境)

- ・リユース・リサイクルビジネスを通じた顧客のSDGs支援
- ・再生可能エネルギー利用によるCO2削減や、ゼロエミッションの実現
- ・感染予防や環境負荷軽減に資する商品販売を通じた新たな価値の提案



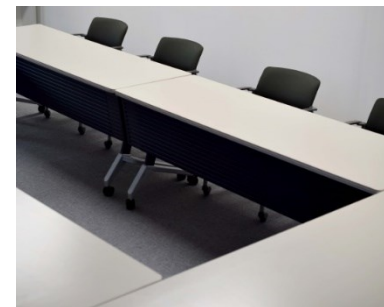
## Social(社会)

- ・成長に向けたリスキリング
- ・経営人材をはじめとした次世代育成
- ・女性の活躍促進
- ・ワークライフバランス、健康経営
- ・障がい者雇用



## Governance(企業統治)

- ・成長を支える組織体制の整備
- ・健全な財務体質の維持・向上
- ・コーポレートガバナンスの高度化

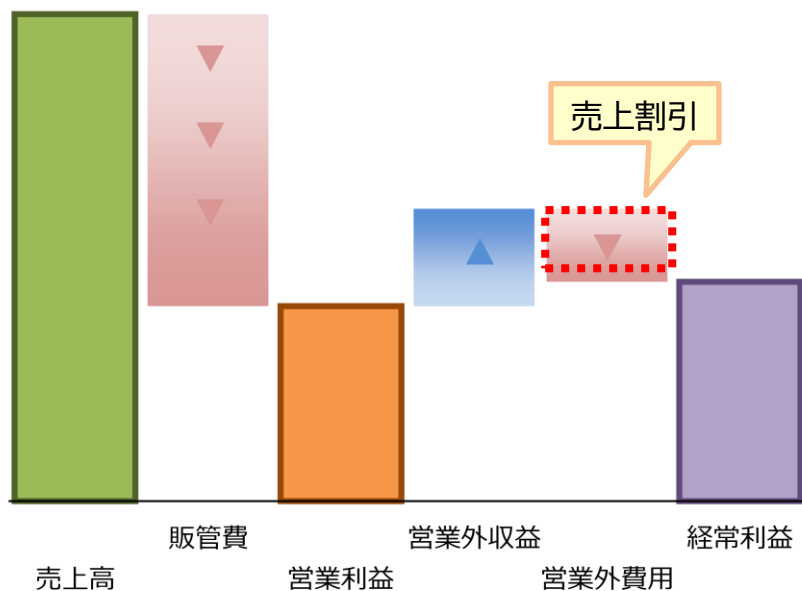


2022年8月期より企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」が適用  
売上割引を伴う一部取引について売上高の計上方法を変更

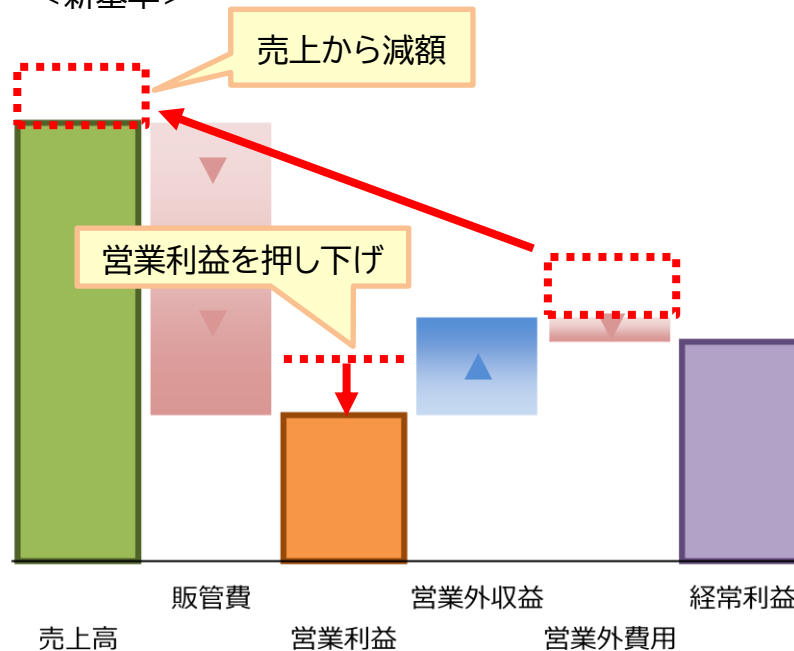
## 【売上割引】

主に連結子会社における顧客との一部契約で、一定期間の取引額に対して行う売上割引のこと  
従来会計基準においては、営業外費用として処理していたが、新会計基準では、売上高より減額する  
処理に変更

<旧基準>



<新基準>



## 本資料に関するご注意

本資料には、ケイティケイ株式会社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく見込みです。

また、多様なリスクや不確実性（経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これらに限られません）を含んでいます。そのため、当社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なる可能性がありますので、ご承知おき下さい。

この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。

## 本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

お問い合わせ先	ケイティケイ株式会社 経営企画部経営企画課
所在地	愛知県名古屋市東区泉2-3-3
電話	052-934-2266
メールアドレス	ir@ktk.gr.jp
HP	<a href="https://www.ktk.gr.jp">https://www.ktk.gr.jp</a>





見やすく読み間違えにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を使用しています

---